

計画策定にあたっての取組み状況

1. 市民アンケート調査

(1) 調査目的

障害者基本法第11条第3項に規定する障害者計画及び障害者総合支援法第88条に規定する障害福祉計画並びに児童福祉法第33条の20に規定する障害児福祉計画の次期計画の策定に係る必要なデータを収集し、より実効性のある計画として施策を進めていくための基礎資料とすることを目的として、実施した。

(2) 調査期間

令和元年12月9日（月）～12月27日（金）

(3) 調査対象者

調査の種類	調査対象者
1 障害者調査	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持している、または、難病等で障害福祉サービスを受けている 18歳以上80歳未満の障害者1,500人
2 障害児調査	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持している、または、難病等で障害福祉サービスを受けている18歳未満の障害児500人
3 障害者手帳を所持していない方調査	80歳未満の障害者手帳を所持していない方1,000人

(4) 調査方法

返信用封筒を同封の上、郵送にて配布

(5) 回収結果

調査の種類	配付数	回収数	回収率
1 障害者調査	1,500件	798件	53.2%
2 障害児調査	500件	281件	56.2%
3 障害者手帳を所持していない方調査	1,000件	496件	49.6%
合計	3,000件	1,575件	52.5%

2. 事業所アンケート調査

(1) 調査目的

令和3年度からの新たな計画策定に向け、事業所の運営状況・サービスの提供状況等の意見や要望を把握し、今後の障害者施策の推進を図ることを目的として、アンケート調査を実施した。

(2) 調査期間

令和2年6月26日（金）～7月13日（月）

(3) 調査対象者

- ① R2.4.1までに指定を受けた市内の障害福祉サービス等事業所 214ヶ所
- ② ①の法人 167ヶ所

(4) 調査方法

返信用封筒を同封の上、郵送にて配布

(5) 調査結果

- ① 事業所 112ヶ所 回収率 52.3%
- ② 法人 87ヶ所 回収率 52.1%

3. 障害者関係団体意見聴取

(1) 調査目的

次期障害者計画策定にあたり、障害者関係団体の意見や要望などを聞く機会を設け、計画策定に反映させることを目的とし、実施した。

(2) 実施期間

令和2年6月15日（月）～7月15日（水）（視覚障害者協会のみ6月22日（月）～7月17日（金））

(3) 実施方法

例年、懇談会として、関係者団体にヒアリングを行っていたが、今年度は新型コロナウイルスの感染防止の観点より、「第3次障害者計画等策定にかかる調査シート」において意見聴取し、ヒアリングを希望した団体のみ、ヒアリングを実施した。

(4) 実施日時

- ① 令和2年6月15日（月）～7月15日（水） 「第3次障害者計画等策定にかかる調査シート」における13団体の意見聴取。
- ② 令和2年7月29日（水）ヒアリング希望のあった4団体において実施。

(5) 対象団体

13 団体

	団体名	団体の目的
1	松戸市肢体不自由児者父母の会	身体障害者が、地域社会の中で安心して生きがいのある生活が送れるよう教育と福祉、生活の自立増進を図る。
2	松戸手をつなぐ育成会	障害児者を守り育て、教育と福祉の向上を図る。
3	松戸市自閉症協会	自閉症児者の幸せを願い幅広い活動を展開する。
4	特定非営利活動法人松戸市身体障害者福祉会	身体障害者の福祉の向上、及び利益の増進に寄与する。
5	松戸市視覚障害者協会	視覚障害者の福利厚生と生活文化の向上及び会員相互の親睦を図る。
6	松戸市ろうあ協会	会員相互の親睦と友愛の精神を高め、福祉活動の推進を図る。
7	特定非営利活動法人土曜会	精神障害者の社会復帰、社会参加するための援助活動を行うと共に、福祉の向上増進を図る。
8	こころの自助の会「ふれんどりい」	精神障がい者本人の自助努力及び相互の支え合いにより、地域での自立した生活を実現することを目的として活動を目指す。
9	日本 ALS 協会千葉県支部（松戸地区）	ALS の克服と患者が人間としての尊厳を全うできる社会の実現を目指す。
10	東葛菜の花「高次脳機能障害者と家族会」	高次脳機能障害者に対する理解を深め、自立・社会復帰を促進する。会員相互の理解と交流を深める。本人と家族が希望を持って生活できるような環境の実現をめざす。
11	松戸朗読奉仕会	視覚障害者との親睦を図り、できる限りの情報提供を行い支援する。
12	松戸点訳会	点訳本を作成する活動を通じ、視覚障害者の福祉に寄与する。
13	松戸市手話サークルゆうかりの会	手話の学習活動を通じ、聴覚障害者との交流・活動の支援を図る。

※青色で示した障害者団体のヒアリングを実施。

4. 委託相談支援事業所意見聴取

(1) 調査目的

令和3年度からの新たな計画策定に向け、サービスの提供状況、相談支援体制、連携状況や地域生活支援拠点の視点での意見や要望を把握し、今後の障害者施策の推進を図ることを目的として、実施した。

(2) 実施期間

令和2年6月18日（木）～7月17日（金）

(3) 調査方法

「第3次障害者計画等策定にかかる調査シート」をメールにて送付

(4) 対象事業所

6団体

	委託相談支援事業所名
1	(医) はるたか会 基幹相談支援センターCoCo
2	(特非) おおぞら ふれあい相談室
3	(株) ベールヘルツ 相談支援事業所みらい
4	(特非) LIFACT えるあいサポート
5	(福) 松里福社会 エール
6	(福) 桐友学園 桐友学園

5. 地域自立支援協議会委員意見聴取

(1) 調査目的

令和3年度からの新たな計画策定に向け、松戸市の現状の課題や今後期待すること等をお聞きし、現状を把握することを目的として、実施した。

(2) 実施期間

令和2年7月16日（木）～7月27日（月）

(3) 調査方法

「第3次障害者計画等策定にかかる調査シート」を郵送

(4) 対象委員

13名

		選出区分	推薦・選出団体	氏名
1	委員	当事者関係団体	特定非営利活動法人 松戸市障害者団体連絡協議会	菊田 陽子
2	会長	障害福祉サービス 事業関係者	社会福祉法人松里福祉会	雑賀 直人
3	委員		社会福祉法人彩会	平山 隆
4	委員		特定非営利活動法人 千葉精神保健福祉ネット	江波戸 達郎
5	副会長	相談支援・就労支援 事業関係者	千葉県中核地域生活支援センター ほっとねっと 松戸市障害者虐待防止 ネットワーク	今成 貴聖
6	委員	保健・医療関係者	松戸市医師会 ソフィアクリニック ますだ	増田 伸昭
7	委員	教育・雇用関係者	千葉県立つくし特別支援学校	瀧澤 佳代子
8	委員		千葉県立松戸特別支援学校	小坂 真一
9	委員		千葉県立矢切特別支援学校	椎橋 克夫
10	委員	関係機関	社会福祉法人 松戸市社会福祉協議会	和田 美穂
11	委員		松戸市障害者計画推進協議会	道塚 喜美雄
12	委員		松戸市障害者地域包括 ケアネットワーク	濱辺 卓
13	部会長	相談支援部会	社会福祉法人松里福祉会 エール	千葉 聡子
14	部会長	就労支援部会	社会福祉法人実のりの会 障害者就業・生活支援センター ビック・ハート松戸	古川 亮
15	部会長	こども部会	社会福祉法人 まつど育成会	早坂 裕実子

※灰色で示した方は障害者計画策定部会員であり、重複していたため、今回の郵送対象者から除いております。

6. 松戸市障害者計画推進協議会 障害者計画策定部会の開催

第1回 令和2年 7月 9日 (木)

第2回 令和2年 8月20日 (木)

第3回 令和2年10月29日 (木)

(委員名簿)

推薦・選出団体等			氏名	
1	副部会長	松戸市障害者計画推進協議会委員	松戸歯科医師会	藤内 圭一
2	委員		江戸川大学総合福祉専門学校	道塚 喜美雄
3	委員		弁護士	萩原 得誉
4	委員		松戸市民生委員児童委員協議会	池田 将男
5	委員	臨時委員 学識経験等を有する者	特定非営利活動法人 松戸市障害者団体連絡協議会	山岡 千代子
6	部会長		聖徳大学短期大学部	大野 地平
7	委員		技術士(建設部門 都市及び地方計画)	岩橋 成明
8	委員		千葉県中核地域生活支援センター ほっとねっと	今成 貴聖
9	委員	委員 公募による	公募市民	滝本 実
10	委員		公募市民	湯浅 文